

広報

ひがしちちぶ

HIGASHICHICHIBU VILLAGE

特集

残していきたい技術、伝えていきたい伝統

手漉き和紙 Tesuki Washi

2026
11
NO. 633

QUIZ クイズ

東ちちぶをクイズで知ろう！
問題を解いてプレゼントをゲット！！

Q1

村の手漉き和紙技術を次世代へ継承するため活動する人たちは誰でしょう

ヒント　〇〇〇・大河原和紙技術者〇〇〇

Q2

令和２年２月１９日に互いに「県内唯一の村」として友好都市協定を締結している自治体はどこでしょう

ヒント　千葉県〇〇村

Q3

令和８年度に村で１００歳を迎えられた方は何名でしょう

ヒント　９ページに掲載

【応募方法】
　ハガキまたは二次元コードから住所、氏名、年齢、クイズの回答をお送りください。正解者の中から抽選で２名様にＱＵＯカードをプレゼントします！
　当選者の発表は、ＱＵＯカードの発送をもってかえさせていただきます。
締切　１１月２０日（金）まで
※右の二次元コードを読み取り「メール作成画面はこちら」をクリックしてください。

CONTENTS 目次

目次／ＱＵＩＺ（クイズ）　２
今月の輝きビト☆　３
特集「残していきたい技術、伝えていきたい伝統　手漉き和紙」　４
ＭＵＲＡ　ＮＥＷＳ　９
令和７年度決算報告　１２
くらしの情報　１４
東ちちぶ掲示板　１８
文芸コーナー／お知らせ
新庁舎愛称募集　２０

BOOK COVER 表紙写真



　１１月号の表紙は「定峰峠ヒルクライム２０２６」の様子です。
　「ＭＵＲＡ　ＮＥＷＳ」１１ページにて詳しく掲載していますので、ぜひご覧ください。

図書館からのお知らせ 今月のおすすめ本

『もしもわたしがあの子なら』
　平凡な自分にモヤモヤとした気持ちを抱えていた中学２年生のひとみは、交通事故に遭い、気づいた時にはクラス１の美少女で人気者のしずかになっていた。そしてしずかはクラス１の嫌われ者押川さんに、押川さんはひとみになっていて……。接点がなかったクラスメイト３名が入れ替わることで、他人の苦労や葛藤を知り、相手も自分も“ありのまま”を肯定できるようになる物語です。
　ぜひ読んでみてください。
※図書館カウンターにて、購入リクエスト受付を実施しています。
問合せ　教育委員会事務局　☎８２－１２３０



【広報ひがしちちぶは村ホームページ・タブレットでもご覧いただけます。●問合せ　総務課　☎８２－１２２１】

今月の輝きビト☆
The one who shines



つくるって楽しい

福島　榮二さん（御堂）

私の趣味は、木彫りでものづくりをすることと、風車を作ることです。

木彫りでは、これまで多くの作品を手掛けてきました。私の作品は村内のさまざまな場所で見ることができ、白石キャンプ村の看板や村内企業の看板、住所の表札などに使われています。

最近では、風車作りも始めました。今年の夏から作り始めたアルミ缶を使った飾り用の風車や、ペットボトルを使った畑や田んぼ用の風車は、これまでに約２００個に上ります。ご近所の方や知人にも好評で、ブルーベリーの木が多く植えられている村内では、鳥よけとして使ってもらえるよう、たくさんの風車を差し上げました。畑や田んぼだけでなく、風通しの良い居間などに飾ると、風を受けてくるくると回る様子が美しく、見ているだけでも心が和みます。

私が風車作りを始めたきっかけは、知人の家を訪れた際、手作りの風車が飾られているのを見たことでした。「これなら自分でも作れるかもしれない」と思い、挑戦することにしました。自分の手で作ったものが形になり、周りの方々にも喜んでもらえることが、ものづくりの楽しみの一つです。

怠らないという努力



私はこれまで、さまざまな企業に勤務してきました。最初に勤めた機械製造会社では約37年間、レコードプレーヤーやテープレコーダー、自動販売機などの製造に携わりました。その後、自動車部品の製作所へ転職し、約10年間、精密な作業を通じて品質の高い部品づくりに努めてきました。

どちらの職場でも、課題を見つけ、解決策を考え、実践することを大切にしてきました。

一般企業を退職後は、道の駅和紙の里ひがしちちぶの支配人として約11年間勤務しました。これまで培ってきた経験を生かし、最後は自分が暮らす村のために働きたいという思いから、道の駅の運営や地域の活性化に向け、課題解決に力を注いできました。



残していきたい技術

手漉き和紙

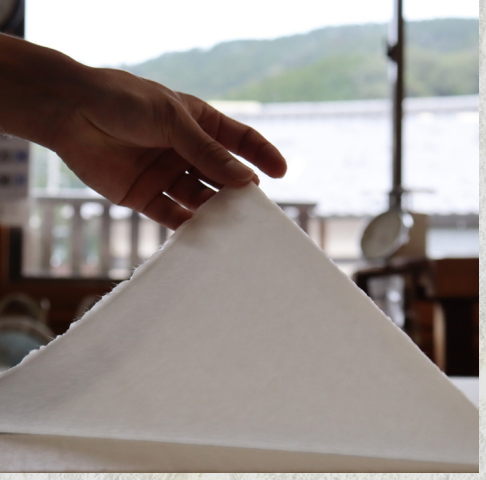
Tesuki Washi

伝えていきたい伝統

一枚の紙が
できるまでには、
たくさんの人の
「手」と「時間」がある。

約１３００年という長い歴史を持ち、受け継がれてきた東秩父村の和紙づくり。紙を漉く技術だけではなく、原料となる楮を育てることも、和紙を未来へつなぐ大切な営みです。

今、その技術と伝統を残そうと懸命に励んでいる人たちがいます。



一枚の紙に、技術を込める。

今手漉き和紙の後継者や原料の楮を育てる人の不足、和紙の需要減少などの課題を抱えています。また、どう次の世代へつないでいくかも課題です。一方で、手漉き和紙の技術を身につけようと研修に励む人もいます。原料を守る、技術を学ぶ、和紙を使う―。それぞれの力をつなぎながら、伝統を残すだけでなく、これからの時代へつなぐことが求められています。

「紙を漉くって、こんなに難しいんだ。研究生として和紙を漉くまで、和紙づくりについて何も知りませんでした。実際に紙漉きの現場に立ってみると、思っていた以上に細かな感覚が求められることに気付きました。」

そう語るのは、細川紙・大河原和紙技術者研究生の市村太樹さんです。

現在、道の駅和紙の里ひがしちちぶで細川紙技術者協会正会員となることを目標に、技術向上を目指して励んでいます。

和紙を漉く

①「均一に漉く」

和紙づくりでは、原料となる楮の繊維を均一に分散させ、一枚の紙に仕上げていきます。

しかし、同じように動かしているつもりでも、紙の厚さや繊維の入り方は変わってしまいます。

「思いどおりにいかない日もあります。その日の気温や水の状態、楮の繊維の具合によって、紙の仕上がりは変わります。だからこそ、手の感覚で繊維の動きを感じ取りながら、細かく調整することを意識していて、より良い一枚を漉くために試行錯誤を続けています。」



②「手で覚えていく」

繰り返し和紙を漉く中で、少しずつ感覚を身につけていきます。

「和紙漉きには、一寸の狂いも許されない確かな感覚が必要です。均一な厚さに何枚も仕上げるのは、研究生として7年目を迎えた今でも難しく、厚さのばらつきがでたりと、失敗することもあります。」

③「一枚ができるまで」

一枚の和紙が完成するまでには、さまざまな工程があります。その一つひとつに、人の手と時間がかかっています。

学び・漉き・伝える

実際は、想像以上に難しい作業の連続。それでも、何度も和紙を漉くことで少しずつ感覚が身につきます。

「和紙を漉く技術は、見ているだけでは分かりません。実際に手を動かしたときに初めて分かることがあると学びました。」

難しいからこそ、できるようになりたい。その積み重ねが技術となり、受け継がれてきた和紙の技術を次の世代へつなぐことにつながります。



市村　太樹さん

道の駅和紙の里ひがしちちぶで、細川紙・大河原和紙技術者研究生として技術の習得に励んでいます。自ら和紙を漉きながら、学び、より良い和紙を漉くために日々努力を重ねています。



和紙は、紙漉きの場所だけで生まれるものではない。

和紙づくりには、紙を漉く技術だけでなく、原料となる「楮」を育てることも欠かせません。良い和紙をつくるため、楮の栽培に取り組む人がいます。

和紙は、紙漉きの場所だけで生まれるものではない

皆さんは、和紙の原料となる楮をご存じですか。和紙の原料として使われる植物はいくつかありますが、東秩父村で漉かれる和紙には、クワ科の植物である楮が使われています。

「もともと紙が好きで、和紙を漉く中で原料の楮にも興味を持つようになりました。手漉き和紙と、その原料である楮の魅力を多くの人に知ってもらえたらうれしいです。」

そう語るのは、楮の栽培にも力を入れている、細川紙・大河原和紙技術者研究生の中野晴実さんです。

楮の一年を追う

楮は、1年の時間をかけて栽培から加工までを行います。

①春－芽が出る

春ごろから、楮の木から芽が生え始め、大きく幹へと成長していきます。

②夏・秋－大きく育てる

春先から成長した楮は冬までに約3～4メートルに成長します。夏は、間引きや芽かき、草刈りを行い、質の良い楮を収穫できるよう手入れをしています。

「夏は芽かきをして、枝が出ないように一本の幹にしていきます。草刈りも頻繁に行うので、一年で一番大変な時期です。」

③冬－収穫と処理

葉が落ちる12月頃に楮を収穫し、蒸して表皮をむいた後、黒い外皮を取り除き、撫皮楮または白皮楮にします。

楮を育てる作業は、完成した一枚からすぐに見えるものではありません。それでも、原料がなければ和紙はつくれません。これらの作業が、紙づくりの土台を支えています。







1 「春」の楮
2 「夏・秋」の楮
3 楮ひきの見本
▶ 一番左の白い皮が細川紙の原料になります。



中野　晴実さん

細川紙・大河原和紙技術者研究生として市村さんと同じく７年目を迎えました。和紙を漉く技術を学びながら、より良い和紙づくりに欠かせない楮の栽培にも取り組んでいます。

あなたにとって、手漉き和紙とは

「和紙」という伝統を後世へ――。和紙に関わる多くの人の想い・努力がその一枚一枚の和紙となり、東秩父村の伝統を未来へと、つないでいきます。



今回、本特集で取材させていただいた細川紙・大河原和紙技術者研究生の２人に、和紙に対する想いや、これからのことについてインタビューしました。

Q 手漉き和紙を次の世代につなぐために、大切なことは何ですか？

■市村さん：手漉き和紙を次の世代につなぐためには、技術や思いを伝えていくことが大切だと思います。曾祖父母の世代までは身近な存在だった和紙も、今では守り、残していかなければならないものになっています。先人たちが受け継いできた技術や思いを、自分が受け継ぎ、それを次の世代へ伝えていく。その積み重ねが、手漉き和紙を未来へつないでいくことだと思います。

■中野さん：和紙漉きに関わる全てのものを、残そうとする努力が大切だと思います。楮を育てる人、道具を作る人、和紙を漉く人、和紙を使う人。それぞれの立場で支える人がいて、その仕事が必要とされているからこそ、すばらしい手漉き和紙文化は長く受け継がれていくのだと思います。

Q あなたにとって、手漉き和紙とは？

■市村さん：手のかかるよいじゃあない（大変な）ものですね。でも、よいじゃあないけど、僕にとっても、村にとっても大切な、ずっとこの先も残していかなきゃいけないものです。

■中野さん：ちょっぴりワクワクするもの。紙を見たり、触れたり、紙を使って何かを作ったりとその瞬間ごとに私をワクワクさせてくれる存在です。

二人に共通していたのは、
「手漉き和紙を残したい」という思い。
さまざまな人の仕事がつながって、
一枚の紙になります。

▼研修当時の様子







細川紙・大河原和紙技術者研究生って何だろう？

村の伝統的な手漉き和紙技術を次世代へ継承することを目的に、村技術者研修事業を終了した者で、細川紙技術者協会の正会員となることを目指しながら、後継者不足などの課題に向き合い、村の和紙文化を未来につなぐ役割をになっています。

次の一枚、誰がつくる？







残していきたい技術。
伝えていきたい伝統。
その先にあるのは、
どんな未来だろう。

市村さん「いつか、自分も誰かに伝えられるくらいの技術を身につけたい。」
中野さん「これからも紙漉きだけでなく楮も育て、和紙づくり全体を支えたい。」

和紙を残すということは、昔の姿をそのまま保存することではありません。
技術を学ぶ人がいる。原料を育てる人がいる。そして、その一枚を手に取る人がいる。
つくる人、支える人、使う人。
それぞれの「残したい」という思いが重なったとき、伝統は次の時代へとつながっていきます。
まずは、和紙を知ること。手に取ってみること。
その一枚との出会いもまた、東秩父村の和紙を未来へつなぐ一歩になるのかもしれません。

東秩父村の和紙は、今日も誰かの手から、次の一枚へ ―― 。

第３３回
重要無形文化財保持団体秀作展

令和９年秋、東秩父村の伝統文化でもある「細川紙」を伝承する細川紙技術者協会をはじめ、全国の重要無形文化財保持団体が手がけた秀作を展示します。各地で受け継がれてきた伝統技術と、貴重な作品を間近でご覧いただけます。お楽しみに！

【会期】 令和９年１１月１１日（木）～２１日（日）
【会場】 道の駅おがわまち 伝統工芸施設
（小川町大字小川１２２０－１）
【主催】 全国重要無形文化財保持団体協議会
全国重要無形文化財保持団体協議会小川・東秩父大会実行委員会
【共催】 小川町・東秩父村・
小川町教育委員会
東秩父村教育委員会
【協力】 細川紙技術者協会

※全国重要無形文化財保持団体協議会とは、国の重要無形文化財に認定された保持団体とその関係市町村が連携し、伝統技術の保存・継承と普及を図る組織です。



第 31 回秀作展（魚沼・小千谷大会）

細川紙って何だろう？

細川紙は、国内楮を原料として伝統的な方法と用具で作られ、けば立ちが生じにくく、楮の内側にある長い繊維が絡み合うことで成立する丈夫な紙です。

細川紙の技術は、昭和５３年に国の重要無形文化財に指定され、平成２６年にはユネスコ無形文化遺産にも登録されました。

また、細川紙技術者協会正会員が、伝統的な技法で漉いた和紙のみ「細川紙」の名称を用いることができます。







百寿おめでとうございます！

令和８年度は、倉林ユワノさん（写真上段）、福島久仁子さん（写真下段）の２名が満１００歳を迎えられました。誠におめでとうございます。

お二人のご長寿をお祝いするとともに、長年にわたり社会の発展に寄与されてきたことへの感謝と敬意を込めて、内閣総理大臣から祝状と記念品が、東秩父村社会福祉協議会から額と記念品が贈られ、高野村長が祝状と記念品等を伝達しました。ご家族に見守られながら迎えられた１００歳という節目に、長い人生の歩みと、これまで積み重ねてこられた日々の重みが感じられます。

人生１００年時代といわれる中、１００歳という大きな節目を迎えられたことは、ご本人はもちろん、ご家族や地域の皆さまにとっても大変喜ばしいことです。これまで歩んでこられた人生に思いを寄せるとともに、これからもお元気で、笑顔あふれる穏やかな日々を過ごされますことを、心よりお祈り申し上げます。

※令和８年度の対象者は、令和８年４月２日～令和９年４月１日までに１００歳を迎える方です。





敬老会が開催されました

９月１９日（土）、コミュニティセンター「やまなみ」において、令和８年度敬老会が開催されました。今年度の対象者は７５歳以上の６８８名で、当日は５８名の方が出席されました。長年にわたり地域や社会を支えてこられた皆さまのご長寿をお祝いし、これまでのご功績に感謝と敬意を表する機会となりました。

式典の部では、東秩父村社会福祉協議会の高野貞宜会長から、百寿を迎えられた方２名、米寿を迎えられた方２４名、金婚を迎えられたご夫婦６組に表彰が行われました。当日出席された方のうち、米寿を迎えられた方は８名、金婚を迎えられたご夫婦は１組で、会場では長寿と結婚５０周年という節目を迎えられた皆さまをお祝いしました。

演芸の部では、Ｇ３バンドによる生演奏のパフォーマンスとビンゴ大会が盛大に行われました。お祝いの式典と演芸を通じて、皆さまの笑顔が見られる敬老会となりました。

村の話題を写真とともにお届け

むらニュース

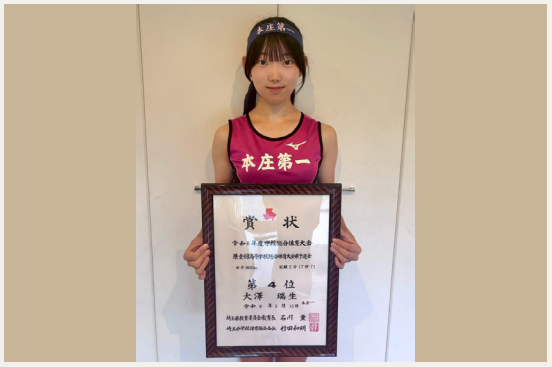
MURA NEWS



千葉県長生村訪問

１０月９日（金）、高野村長が長生村の新村長就任に伴い千葉県長生郡長生村を訪問しました。岡本高直村長、田中喜宣副村長、木島晃一教育長と面会し、両村の産業振興や交流人口施策、今後の小中学校児童生徒の交流事業等について意見交換を行い、相互協力することを改めて確認しました。

本村は、長生村と令和２年２月１９日にお互いに「県内唯一の村」として友好都市協定を締結しています。



関東陸上競技大会に出場

村在住の高校２年生、大澤瑞生さん（坂本）が、令和８年度学校総合体育大会兼全国高等学校総合体育大会県予選会の女子８００メートルの種目において第４位に入賞し関東陸上競技大会への出場を果たしました。

大澤さんは幼少期から陸上を始め、高校へ進学後陸上部に入部しました。日頃の練習の成果により、優秀な成績を収められ、今後のさらなる活躍が期待されます。



村民球技大会・秋季グラウンドゴルフ大会の結果

９月と１０月に開催されたグラウンドゴルフ大会の結果をお知らせします。

■第６４回村民球技大会　グラウンドゴルフの部
優勝:根岸良次さん(安戸)、準優勝:田中シマさん(坂本)、第３位：福島榮二さん（御堂）

■第２８回秋季グラウンドゴルフ大会
優勝:福島榮二さん(御堂)、準優勝:野沢あきさん(安戸)、第３位：黒澤フサ子さん（御堂）

入賞された皆さん、おめでとうございます！



人権・同和問題啓発指導者養成講座を開催

９月２５日（金）、コミュニティセンター「やまなみ」大ホールにて人権・同和問題啓発指導者養成講座を開催し、３３名の方に参加いただきました。今年度は、教員を退職後に演劇で人権教育を続ける岩崎正芳氏(さいたま市在住)を講師にお招きし、「ひとり芝居　石蕗の花」を鑑賞。狭山事件に関する学習をしました。参加者からは「迫真の芝居により事件を知ることができた」「改めて人権について考えるよい機会になった」などの感想をいただき、大変有意義な講座となりました。

村の話題を写真とともにお届け

むらニュース

MURA NEWS



定峰峠ヒルクライム２０２６

埼玉県で唯一のヒルクライムイベント「定峰峠ヒルクライム２０２６」が１０月４日（日）に開催されました。

コースは皆谷の光官寺前をスタートし、堂平天文台までを駆け上がる全長１２．６キロ。小学生から６０代までの約３００人の選手たちが参加し、山間部ならではの上り坂が多いコースを一生懸命ペダルを漕いで駆け抜けました。



第６回ひがしちちぶ曼珠沙華まつり

道の駅和紙の里ひがしちちぶにて「第６回ひがしちちぶ曼珠沙華まつり」が、９月２７日（日）に開催されました。

当日は、県内外から大勢の人が訪れ、会場には多くの来場者の笑顔があふれました。出店が並び、ステージイベントも行われるなど、会場は終日にぎわいを見せました。秋の訪れを感じながら、村の魅力を楽しめる一日となりました。



消防車両の納車式

９月２６日（土）、第１分団第２部（御堂）に配備されている消防車両の更新に伴い、小川消防署東秩父分署にて納車式が行われました。

新しく導入された小型動力ポンプ付水槽車は車両後部に小型動力ポンプおよび高圧リール巻きホースによる高圧ポンプを備え、山間部の多い東秩父村においても、水槽水を使用した迅速な初期消火が可能となるなど幅広い活躍が期待されます。



槻川小学校５年生 稲刈りを体験

９月２４日（木）、槻川小学校５年生が晴れ晴れとした青空の下、稲刈りを体験しました。地域おこし協力隊の土橋さんが優しく指導し、春に植えて大きく育った稲を小さな鎌でゆっくりと丁寧に刈り取る作業を行いました。足下が柔らかく泥状になっていたので、歩くときにバランスを崩しそうになる場面も。春の田植えから稲刈りまでの米づくり体験は、子どもたちにとって有意義な時間になりました。

－令和７年度－

決 算を報告します

令和７年度決算が９月に開催された村議会定例会で認定されました。一般会計では、歳入総額が２７億８，５９４万７，６２７円、歳出総額が２６億３，４９１万３，００１円で、差し引き１億５，１０３万４，６２６円の黒字決算となりました。これは、令和６年度と比較すると、歳入で２億４９８万２，４９６円（７．９４％）の増額、歳出で１億９，３１１万１，１８６円（７．９１％）の増額となっています。

一般会計決算の状況

歳入	歳出	差引
２７億８，５９４万円	２６億３，４９１万円	１億５，１０３万円

特別会計・公営企業会計の決算状況

会計区分	歳入	歳出	歳入歳出差引
＜特別会計＞			
国民健康保険	４億２，４１５万円	３億８，１００万円	４，３１５万円
介護保険	４億５，５１７万円	４億３，４８４万円	２，０３３万円
後期高齢者医療	５，３８５万円	５，３７０万円	１５万円
＜公営企業会計＞			
簡易水道			
①収益的収支	１億４，８３９万円	１億５，５７５万円	△７３６万円
②資本的収支	４，１６８万円	５，８８８万円	△１，７２０万円
浄化槽設置管理			
①収益的収支	４，１２１万円	４，０５３万円	６８万円
②資本的収支	１，０８９万円	１，３３６万円	△２４７万円



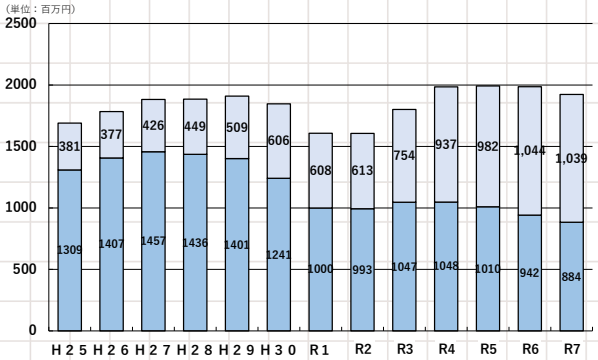
東秩父村の健全化判断比率

令和７年度決算に基づいて算定された東秩父村の健全化判断比率は下表のとおりです。

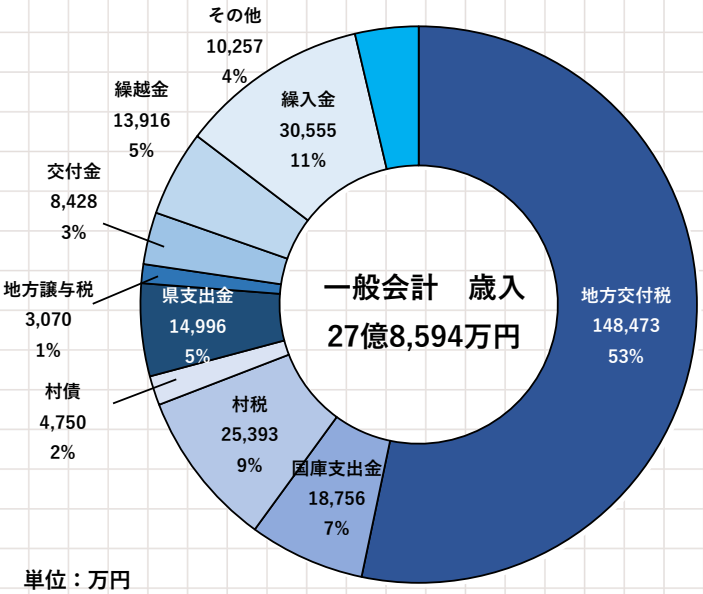
区 分	東秩父村	早期健全化基準
実質赤字比率 一般会計等（※）の赤字から財政運営深刻度をみる比率 （※村の一般会計等とは、一般会計および特別会計をあわせたもの）	－	１５％
連結実質赤字比率 全会計の赤字から財政運営の深刻度をみる比率	－	２０％
実質公債費比率 借金の返済額等の大きさから資金繰りの危険度をみる比率 （この比率は当該年度と過去２か年の３か年の平均値を算出）	３．３％	２５％
将来負担比率 村が抱える負債の残高から将来財政への圧迫度をみる比率	－	３５０％

（摘要）早期健全化基準の数値を超えた場合、財政健全化のための是正措置が必要となります。 赤字がないため、実質赤字比率と連結実質赤字比率は「－」で記載されます。将来負担比率は算定されないため「－」で記載されます。将来負担比率は、将来償還していく地方債元金等の将来負担額よりも将来負担額に充当可能な財源等が多く算定されないため「ー」で記載されます。

基金残高の状況



令和７年度は、作業員賃金の増加や原材料費の高騰などの影響を受け、工事費や委託料の金額が増加したことによる基金の取り崩し、新庁舎建設に伴う取り崩しを行ったことにより、基金現在高が約６，３００万円減少しました。



単位：万円

歳　入

◀令和７年度は、令和６年度と比較して、歳入が約２億５００万円の増額となり、厳しい財政状況のなか、行政運営が行われました。その結果、令和６年度と比較して、村債、繰越金等の費目において減額となり、地方交付税や国庫出金の費目で増額がみられました。主な費目の概要は次のとおりです。

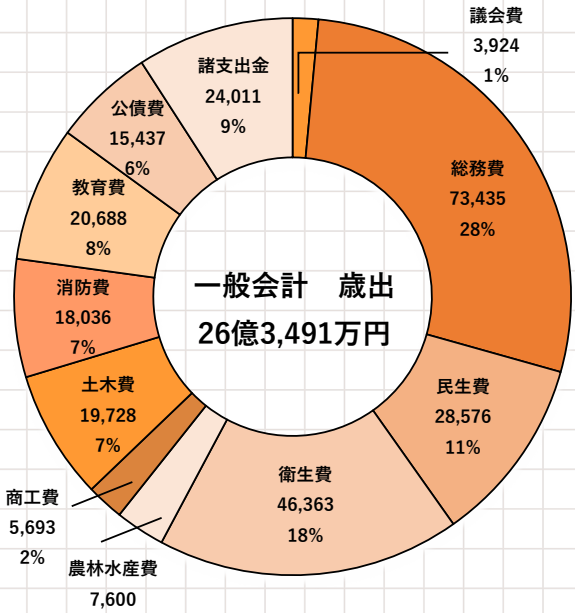
地方交付税は、財源不足を補うため国から交付され、村の歳入の骨格となっており、令和６年度に比べ約８，２１５万円の増額となりました。

村税は、村民の皆さんから納めていただいた住民税や固定資産税等で、村の自主財源のほとんどを占めているものです。令和６年度に比べ約１，４９５万円の増額となりました。

村債は、村が事業を行ううえで、財源不足を補うための借入金で、将来交付税措置される有利な特例地方債（過疎対策事業債など）を借入れています。こちらは令和６年度に比べ約４，１７０万円の減額となりました。

繰入金は、主に財源不足を補うために基金を取り崩して繰り入れたものです。こちらは令和６年度に比べ約６，８４９万円の増額となりました。

繰越金は、前年度から引き継がれる費目であり、令和６年度に比較して約７４５万円の減額となりました。



単位：万円

歳　出

◀歳出の中で最も多くの割合を占める**総務費**は村の全般的な事務や財産管理、税の課税や徴収に関する経費として支出され、令和６年度に比べ２億１，２１４万円の増額となりました。

民生費は、社会福祉や児童福祉に関する経費として支出され、令和６年度に比べ１５７６万円の減額となりました。

衛生費は、保健衛生、疾病予防、環境保全の経費として支出され、令和６年度に比べ６，５９８万円の増額となりました。

その他の経費としては、農林水産費、商工費、土木費、消防費、教育費、公債費、諸支出金となり、総額で１１億１，１９３万円となりました。

資源回収にご協力ください

何気なく捨てている「ごみ」。普段は捨ててしまっているものの中にも、資源としてリサイクルできるものがあるかもしれません。捨てる前にもう一度よく確認してみましょう！

◎リサイクルできる紙類



◀ これらは段ボール箱やトイレットペーパーなどの紙製品へ再利用できます。

お菓子の箱や使用済みの封筒、紙切れなど小さな紙も資源になります。大きい封筒に入れるか雑誌に挟んで紙類の資源回収に出してください。
※臭いのついたものや汚れたものは出せません
皆さまのひと手間がごみの減量化、温室効果ガス削減に繋がります。限られた資源の有効活用にご協力ください！
１１月の資源回収日は１１日（水）役場前駐車場、２５日（水）ステーションです。
●**問 合 せ**　保健衛生課　☎８２－１７７７

ごみステーションの適正管理にご協力ください

ステーションは、地域住民の皆さまが毎日利用する大切な場所であると同時に、清潔な生活環境を保つための重要な拠点です。改めて以下の事項についてご確認とご協力をお願いいたします。
○分別の徹底
ご家庭に配布している「東秩父村ごみ分別簡易マニュアル」を確認していただき、適正な分別区分・分別日・分別方法で出してください。
○ごみはお住まいの区域へ
ごみ出しは地域で管理している地元のステーションに出してください。地域によっては管理方法が変わりますので不明な点については行政区長等に確認してください。
●**問 合 せ**　保健衛生課　☎８２－１７７７

人生会議、始めてみませんか

１１月３０日は「人生会議の日」です。
厚生労働省では、１１月３０日（いい看取り・看取られ）を「人生会議の日」とし、人生の最終段階における医療・ケアについて考える日として普及・啓発を行っています。
○人生会議とは・・・
人生会議（ＡＣＰ：アドバンス・ケア・プランニング）とは、もしものときのために、あなたが望む医療やケアについて前もって考え、家族等や医療・ケアチームと繰り返し話し合い、共有する取組のことです。

●**問 合 せ**　保健衛生課　☎８２－１７７７

乳がん・子宮がん個別検診実施中！

１２月２５日（金）まで、医療機関にて実施しています。自分の健康を守るため、定期的な検査を受けましょう。

●**乳がん検診**　４０歳以上。乳がんX線撮影
※超音波検査はできません。超音波検査を受けた場合は別途費用がかかります。
小川赤十字病院（乳腺外来）、東松山医師会病院健診センター、シャローム病院。

●**子宮がん検診**　２０歳以上。子宮頸部、子宮体部（最近不正出血のあった５０歳以上の方）
小川赤十字病院（婦人科）、中村産婦人科、みやざきクリニック、エンゼルクリニック、渡辺産婦人科、他比企医師会管内医療機関。

●**方　　法**　医療機関に確認の上、マイナンバーカードや資格確認書等を持って、受診

●**問 合 せ**　保健センター　☎８２－１５５７

オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン

『１８９（いちはやく）気づいたあなたに できること』

毎年１１月にオレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーンを実施しています。子どもたちの健やかな成長を見守る社会を目指し、家庭や学校、地域等の社会全般で児童虐待問題に対する深い関心と理解を得るため、児童虐待防止の取り組みの推進を図ることとしています。

●**問 合 せ**　住民福祉課　☎８２－１２２６
児童相談所虐待対応ダイヤル　☎１８９（いちはやく）
※虐待かもと思った時などに、すぐに児童相談所に通告・相談ができる全国共通の電話番号です。

村営住宅入居者募集のお知らせ

次のとおり村営住宅の入居者を募集しますので、入居を希望される方はお申し込みください。

●**住 宅 名**　【皆谷住宅】３号棟、１１号棟（募集戸数：２戸）
【新井住宅】５号棟（募集戸数：１戸）

●**住　　所**　【皆谷住宅】東秩父村大字皆谷１５－１　【新井住宅】東秩父村大字坂本１４６１

●**申込受付期間**　入居者決定まで（土・日・祝日を除く）　※入居者審査は毎月末締め

●**申込受付場所**　東秩父村役場建設課内

●**申込方法**　希望者本人または親族の方が申込書および必要書類を建設課窓口まで提出

●**入居資格・選考基準**　住宅に困窮しており、東秩父村で定めた収入基準条件に適合する方の中から困窮度の高い方

●**問 合 せ**　建設課　☎８２－１２２２　※詳細はＨＰもしくは窓口に問合せください。

農地活用事業補助金のご案内

村では、遊休農地の拡大防止、また特産品の振興を図るため、特産品の苗木購入代の１／３を補助します（上限３万円）。特産品は花桃、クジャクソウ、ミカン等の果樹、和紙原料等です。希望される方は、交付申請書と実施計画書を産業観光課へ提出してください。

●**申請期間**　１２月２５日（金）まで
※清水種苗本店（埼玉県さいたま市）・小西農園（福岡県久留米市）での一括購入の申請受付は、１０月３０日（金）をもって終了いたしました。

●**補助金支払**　事業報告書を提出後、指定口座へ振込みます。

●**苗木購入**　交付決定後、各自購入いただけます。

●**苗木配布**　２月中～下旬予定

●**問 合 せ**　産業観光課　☎８２－１２２３

スクールガードのボランティアを募集します

子どもたちを事故や犯罪から守る活動は、学校だけでは限界があり、地域の皆さまの協力が欠かせません。スクールガードは現在１４名の方にご協力いただいていますが、より多くの皆さまのご協力をお願いいたします。

●**活動内容**

・小学校児童の下校時（午後２時～午後４時頃）、児童に付き添い一緒に歩きます。
・週２回３名体制で実施、交代制で月２日程度の活動です。



●**問 合 せ・申込み**　教育委員会事務局　☎８２－１２３０

税を考える週間

国税庁では、国民の皆さまに租税の意義や役割、税務行政に対する知識と理解を深めていただくため、毎年１１月１１日から１７日を「税を考える週間」として、「これからの社会に向かって」をテーマに国税庁ＨＰやＳＮＳ等による広報、講演会の実施や関係民間団体等と連携して、各種イベントを全国各地で実施しています。

●**問 合 せ**　秩父税務署　☎０４９４－２２－４４３３（自動音声案内２番）

１１（いい）月３０（みらい）日は「年金の日」です！！

厚生労働省では、「国民お一人お一人、「ねんきんネット」等を活用しながら、高齢期の生活設計に思いを巡らしていただく日」として、１１（いい）月３０（みらい）日を「年金の日」としました。この機会に、「ねんきん定期便」や「ねんきんネット」で、ご自身の年金記録と年金受給見込額を確認し、未来の生活設計について考えてみませんか。

「ねんきんネット」をご利用いただくと、いつでもご自身の年金記録を確認できるほか、将来の年金受給見込額について、ご自身の年金記録を基に様々なパターンの試算をすることもできます。

日本年金機構ＨＰ　https://www.nenkin.go.jp/

●**問 合 せ**　秩父年金事務所　☎０４９４－２７－６５６０

比企地域合同就職相談会

人材を募集する地元企業と合同就職相談会を開催します。企業の人事担当者との個別相談や個別面接が受けられます。

●**日　　時**　１１月１９日（木）
　午後１時３０分～午後４時（受付：午後１時～午後３時３０分）
●**場　　所**　東松山市総合会館 多目的ホール４Ｆ（東松山市松葉町１－２－３）
●**対　　象**　就職を希望する人ならどなたでも
●**問 合 せ**　ハローワーク東松山へ電話または来所の上お申し込みください。
　☎２２－０２４０

チェック

１１月３０日　納付期限　・国民健康保険税　第５期　・介護保険料　第５期　・後期高齢者医療保険料　第５期

１１月は「いじめ撲滅強調月間」です

いじめられた子どもには心身に深刻な被害が生じることがあります。いじめは重大な人権侵害であり、決して許されることではありません。いじめを受けていたり、いじめに気が付いたりしたら一人で悩まず相談・通報してください。

●**相談窓口**　彩の国　よりそうみんなの電話・メール教育相談（埼玉県立総合教育センター）
●**相談内容**　いじめ、不登校、学校生活（毎日２４時間）
・１８歳以下の子ども用（無料）＃７３（なやみ）００（ゼロゼロ）または☎０１２０－８６（ハロー）－３１９２（さいのくに）
・保護者用　☎０４８－５５６（こころ）－０８７４（おはなし）
●**Ｅメール相談**　soudan@spec.ed.jp
※Ｅメール相談の受信確認および返信は、平日午前９時から午後５時の時間帯に行っています。
●**問 合 せ**　埼玉県県民生活部青少年課　☎０４８－８３０－２９０７

「誰かを支えるあなたも支える。」１１月はケアラー月間です

ケアラーとは、家族などの身近な人に対して、無償で介護、看護、日常生活上のお世話や援助をしている方です。

埼玉県では１１月を「ケアラー月間」と定め、集中的な広報啓発を行い、ケアラー支援への理解と協力の輪を広げ、ケアラーが孤立することのない社会の実現に取り組んでいます。

※詳しくは県ＨＰをご覧ください。
県ＨＰ　https://www.pref.saitama.lg.jp/a0609/chiikihoukatukea/kaigosya-kouhou.html

●**問 合 せ**　埼玉県福祉部地域包括ケア課　☎０４８－８３０－３２５６

自衛官を募集します

○高等工科学校生徒（一般）
●**受付締切**　令和９年１月１４日（木）
●**試験期日**　令和９年１月２３日（土）・２４日（日）の指定された１日（２次試験有り）
●**応募資格**　男子で中卒（見込み含）１７歳未満の者
○２等陸・海・空士（任期制自衛官）
●**受付期間**　年間を通じて受付中
●**募集資格**　１８歳以上３３歳未満の者
※令和９年４月１日までに１８歳になる１７歳含む、３２歳の者は、一部制限あり
●**問 合 せ**　〒368-0005　埼玉県秩父市大野原491-1　自衛隊埼玉地方協力本部秩父地域事務所
☎０４９４－２２－６１５７　☎０８０－３４３１－０６３５　担当：満木まで

相談窓口

○心配ごと相談／行政相談／合同相談

１６日（月）午後１時～３時　役場１階中会議室

日ごろのご近所トラブルや身近な心配ごと等を相談員が、国の行政活動全般に関する苦情や相談とともに受け付け、お聞きします。お問合せは、下記行政相談員および社会福祉協議会までお気軽に。ご不明な点は総務課までお問合せください。

問 合 せ　・行政相談員　神田典仁　氏　☎８２－００５７
・社会福祉協議会　☎８２－１２３８
・総務課　☎８２－１２２１

○相談員による消費者相談

毎週金曜日　午前１０時～午後３時３０分

契約のトラブルや「これってクーリングオフできるの？」といった疑問に応じます。
※最近、訪問や電話による業者からの勧誘が見られます。
※不安な時はまず相談を！
問 合 せ　産業観光課　☎８２－１２２３

【お願い】　納税は便利で安全な口座振替をご利用ください

人権シリーズ
【気が付くために】　443

タイミングが重なり、ここ何年かの間に人権に係わる講習会などに参加することが度々ありました。それぞれ異なるテーマでしたが自分が子ども時代に受けてきた内容と異なる視点が増えた気がします。中でも印象に残っている内容が、やさしさに頼った人権教育という言葉です。

困っている人に手を差し伸べましょう。これ自体を教えることはすばらしいがそこで終わってしまうと先のものとなり、人権教育としては不足しているというお話でした。困っている人がそもそもなぜ困ってしまったのかを考えると、その状況があること自体が、その人の人権を侵害した結果ではないのか。当人が人権を侵害されていると気がつき、改善を求めることができる、それを体制が受け取れるようにすることが重要だとその講義を通じ、私は受け止めました。

この人権教育で柱となるのは二つあります。学ぶこと、そして伝えられることです。まずは当事者の権利を知る必要があります。知らなくては侵害されているという事実に気がつけないからです。学べる機会はこれからもあります。ぜひ研修会などに参加してみてください。一方で気がついたことを伝える手段はどうでしょうか。こちらは勇気がいりそうです。意見の表明が抵抗なくできる社会が理想でしょうか。ささやかではありますがそれまでの一助となるよう、この寄稿をもって発信することへの勇気が少しでも示せていれば幸いです。

東秩父中学校ＰＴＡ会長　神田　俊

Literary Corner
ぶんがコーナー

アートの世界

群馬県高崎市と群馬県長野原町との境にある二度上峠から浅間隠山に行く道は、中秋から晩秋の頃が最高のハイキングコースです。

その道中に木々の間からススキとその奥に浅間山が見えましたが、浅間山を囲むようにススキが生い茂っていたら綺麗かなと思い、情景をイメージして作製しました。



「秋の夢想」
作者　版画を楽しむ会　倉林　均さん（皆谷）

REPORT

地域おこし協力隊通信　VOL. 2



土橋　春斗　隊員

東秩父村へ移り、半年が経ちました。温かい村の皆さんに囲まれ、楽しく活動できることに感謝しています。

今は「遊休農地の利活用」を軸に、無農薬・無肥料・不耕起で、持続可能で楽しく続けられる田んぼづくりに挑戦中です。ゆくゆくは田植えをしなくても育つ田んぼを目指し、実験を続けています。来年の田んぼも楽しみです！農体験や食事会、スポーツなど、人が集い楽しめる場を村内外の皆さんと一緒につくり、東秩父を盛り上げていきます！

Information おしらせ

世帯と人口

９月中の人口動態

世帯	１，０２５	転入	1
人口	２，２６１	転出	3
男	１，１３１	出生	0
女	１，１３０	死亡	7

※世帯と人口は１０月１日現在、その他は９月中の動きです。

教育委員会開催のお知らせ（１１月）

【日　　時】１８日（水）午後１時３０分～
【場　　所】東秩父村役場２階　大会議室
※どなたでも傍聴できます。
【問 合 せ】教育委員会事務局　☎８２－１２３０

休日当番医（１１月）

３日（祝・火）
こどもクリニック いとう小児科　東松山市
☎３４－４１４５　【小児科】
中村産婦人科　小川町　☎７２－０３７３
【産婦人科】
２３日（祝・月）
埼玉成恵会病院　東松山市　☎２３－１２２１
【整形外科・内科】
平成の森 川島病院　川島町　☎049-297-2811
【内科】

空き家相談会のお知らせ（１１月）【完全予約制】

【日　　時】８日（毎月第２日曜日）
午前９時 00 分～午後５時 00 分の間
（ご予約の際に時間を決定）
【対 象 者】村内空き家所有者および所有者の親族等
【場　　所】コミュニティセンター「やまなみ」
【相 談 者】東秩父村地域おこし協力隊　麻生義彰
全国空き家アドバイザー協議会東京支部所属　宅建士
【予　　約】必須　６日（金）午後５時まで
【相 談 料】無料
【予 約 先】企画財政課　☎８２－１２５４

土木工事等のお知らせ

１１月１日現在、村内で発注されている道路工事等です。

■県発注工事等
・総地加）社資（砂防）工事（浄蓮寺沢１号堰堤工）【御堂地内】
・砂防施設（補助）工事（摩利支天沢堰堤工）【奥沢地内】
・（ゼロ債務）総地加）舗装指定修繕工事（坂本工区）【坂本地内】
・（ゼロ債務）総地加）緊急浚渫推進工事（槻川掘削工 R8 その 2）【御堂地内】
・総地加）砂防維持修繕工事（槻川砂防施設長寿命化修繕工）（栗山川除石工）【白石地内】
・総地加）砂防施設（補助）工事（上の山集水ボーリング工）【坂本地内】

■村発注工事等
・村道 2-2 号（梅の岡）線道路改良工事【第１工区】【安戸地内】
・村道 1095 号（槻川東）線道路改良工事【御堂地内】
・村道 2-1 号（山ノ神）線暗渠外修繕工事【御堂地内】
・森林管理道荻殿線法面改良工事【第１工区】【白石地内】
・森林管理道荻殿線法面改良工事【第２工区】【白石地内】
・村道 1-4 号（川原田）線ほか防護柵設置工事【安戸地内ほか】
・村道 1-1 号（槻川西）線排水構造物改修工事【御堂地内】

【問 合 せ】建設課　☎８２－１２２２

蛍光灯から LED 照明への切り替えはお済みですか？

家庭やオフィス、工場などで使用している一般照明用の蛍光ランプは２０２７年末までに製造・輸出入禁止になります。計画的に LED 照明への切り替えをお願いいたします。
【問 合 せ】保健衛生課　☎８２－１７７７

捨てればごみ、分ければ資源

資源およびごみの収集実績を報告します。

○資源回収　９月分

			前年同月比増減
資源回収	紙　類	3,430kg	-1,210kg
	衣　類	540kg	+30kg
	アルミ缶	179kg	-34kg
資源物売却収入		90,526 円	+6,961 円

○ごみ収集　９月分

		前年同月比増減
可燃ごみ	25,290kg	-3,200kg
１人１日あたり排出量	373g	-32g

○今年度収集実績（累計）　今年度累計（４月～）

		前年同月比増減
可燃ごみ	166,870kg	-2,590kg
１人１日あたり排出量	403g	+8g

【問 合 せ】
保健衛生課
☎８２－１７７７

※指定された日に、地域のルールに沿って出しましょう。ごみの分別と資源化、減量化にご協力ください。

広報 ひがしちちぶ
HIGASHICHICHIBU VILLAGE
2026.11.1
NO.633

新庁舎の愛称募集

募集締切
2026
11.13(金)

新しい村のシンボルに
名前をつけてみませんか！



東秩父村では、役場庁舎に加え、コミュニティセンター、図書館、商工会、社会福祉協議会などの機能を備えた複合施設「東秩父村総合庁舎」の整備を進めています。行政手続や相談だけでなく、学習や交流など、誰もが気軽に利用できる地域の新たな拠点として、村民の皆さまに親しまれ、長く愛される施設となるよう、施設全体の愛称を募集します。

村への思いや
願いが込められた、
愛称を募集します。
自由な発想で、
新庁舎にふさわしい
素敵な愛称を
ぜひお寄せください。

応募方法

◀ お申込みは
左の電子応募
フォームから！

◀ 愛称募集
についての
詳細はこちら

皆さまからの
たくさんのご応募を
お待ちしています。

問合せ 総務課 ☎８２－１２２１

東秩父村新庁舎 完成イメージ 株式会社遠藤克彦建築研究所 提供

編集発行 東秩父村役場 TEL 0493-82-1221
https://www.vill.higashichichibu.saitama.jp/
（法人番号1000020113697）